

平成 17 年 11 月 17 日

各 位

上場会社名 株式会社 安 楽 亭  
代表者名 代表取締役社長 柳 時 機  
(コード番号 7562 東証第二部)  
問合せ先 取締役総務人事部長 安部 一夫  
(TEL 048-859-0555)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 17 年 5 月 20 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想及び中間配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1.平成 18 年 3 月期中間期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)業績予想数値の修正

[連結]

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	15,940	425	537
今回修正予想 (B)	15,163	80	953
増減額 (B) - (A)	777	345	416
増減率 (%)	4.9%	81.2%	-
前期(平成 16 年 9 月中間)実績	16,800	437	147

[個別]

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	13,950	270	630
今回修正予想 (B)	13,273	51	991
増減額 (B) - (A)	677	219	361
増減率 (%)	4.9%	81.1%	-
前期(平成 16 年 9 月中間)実績	14,638	333	172

#### 2.当中間期 業績予想数値の修正理由

売上高については計画に対して約 4.9%下回る見込みであります。主な要因といたしましては、主力の焼肉レストラン事業において、外食産業の競争激化と消費者の牛肉に対するイメージ低下が続いていることがあげられます。また、依然として米国産牛肉輸入禁止措置が継続し、食肉の相場価格が高値圏で推移しているため、割引チラシなどの実質的値下げを抑制したことにより、来店客数が当初の見込みより落ち込みました。また、スクラップ&ビルトによる新規出店の遅れと不採

算店舗撤退による減収も要因であります。

経常利益及び当期純利益については、既存店のブラッシュアップ及び商品の安全・安心とクオリティの改善を優先しており、コスト削減への取組みを行ったものの、売上高の減少分を吸収しきれず、また、当期より「固定資産の減損に係る会計基準」が適用されることに伴い、減損損失の特別損失を計上したことにより、当中間期の業績予想を修正いたします。

特別損失内訳(減損損失 13 億 16 百万円、固定資産除去損 1 億 26 百万円、

賃貸借契約等解約損 72 百万円他、特別損失合計 15 億 49 百万円)

特別利益内訳(役員退職慰労引当金戻入益 74 百万円他、特別利益合計 1 億 59 百万円)

### 3.平成 18 年 3 月期通期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)業績予想数値の修正

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	31,550	1,040	334
今回修正予想 (B)	30,150	520	830
増減額 (B) - (A)	1,400	520	496
増減率 (%)	4.4%	50.0%	-
前期(平成 17 年 3 月)実績	31,856	610	203

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表数値 (A) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	28,000	800	485
今回修正予想 (B)	26,530	420	895
増減額 (B) - (A)	1,470	380	410
増減率 (%)	5.3%	47.5%	-
前期(平成 17 年 3 月)実績	27,961	400	148

### 4.通期 業績予想数値の修正理由

当中間期において、新規出店が計画より遅れていることと、米産牛肉の輸入禁止が現在継続されており、牛肉に対する消費者のイメージ回復が現時点では予想が難しいこともあり、当中間期業績予想の修正金額をベースに、通期についても業績予想数値を修正するものであります。

### 5.平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)1 株当たり配当金の修正

	前回予想 (平成 17 年 5 月 20 日公表)	今回修正	(ご参考)前期実績 (平成 17 年 3 月期)
1 株当たり 中間配当金	5 円 00 銭	0 円 00 銭	5 円 00 銭
1 株当たり 期末配当金	5 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭
1 株当たり 年間配当金	10 円 00 銭	5 円 00 銭	10 円 00 銭

## 6. 配当予想修正の理由

当期は資産の早期健全化や今後の経営環境を勘案し企業体質の一層の強化を図るために、不採算店の閉鎖や改装及び固定資産の減損積増しを行なったこと等により大幅な特別損失を計上いたしました。

この決算をふまえ当期の利益処分を検討いたしましたが、今後も引続き厳しい経営環境が予想されることから、財務体質の健全性を維持・強化することが重要であると考え、当中間期の配当金は、誠に遺憾ではございますが、見送りとさせていただきます。

今後は、全社一丸となり、本年 6 月に策定した「新・中期経営計画」の実行を通じ、収益獲得、株主価値の向上に努めて参る所存でございますので、株主の皆様におかれましては、何卒事情をご理解頂きご了承賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上